

はじめに

平成29年4月18日、平成29年度全国学力・学習状況調査が全国の小学6年生と中学3年生を対象に行われ、その調査結果が8月末に公表されました。

学力調査から、本県では「活用に関する問題」(B問題)について、全国よりやや劣る傾向にあり、依然として、思考力・判断力・表現力等に課題があることが分かりました。

一方、学習状況調査からは、鹿児島の子童生徒は、基本的な生活習慣が身に付いていること、規範意識が高く、社会参画に対する関心・意欲も高いことなど、よい面がたくさんあることが分かりました。

今回の分析結果を踏まえ、この冊子に「主体的・対話的で深い学び」の観点からの授業改善などについての特集を組むなど、思考力・判断力・表現力等を高めるヒントをたくさん盛り込みましたので、是非活用いただきたいと思います。

目次

○ 県全体の調査結果〔公立〕

<特集>	1
特集1 「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善は何のため、誰のため	
特集2 劇的に学力を上昇させた秘訣	
特集3 「主体的・対話的で深い学び」の実現を学校全体で進めていくために～校内研修のすすめ～	
特集4 児童生徒の自己有用感を意識した学級づくり	
1 教科に関する調査の結果概要	8
2 地区別の結果概要	9
3 教科別及び観点別、領域の結果概要	10
4 指導法改善のポイント	13
・小学校国語A・B	13
※ コラム①	
・中学校国語A・B	16
・小学校算数A・B	19
※ コラム②	
・中学校数学A・B	22
※ コラム③	
5 質問紙から見える本県の児童生徒の姿	26
6 質問紙から見える本県の学校の姿	28
7 児童生徒質問紙及び学校質問紙の結果概要	30
8 クロス集計結果	42
9 本県の学力向上施策	47
10 全国学力・学習状況調査「学年・領域ごと」整理票	51
11 チェックリスト	63
○ 市町村別の調査結果	別冊